

ひがしっ子

下野市立国分寺東小学校
令和3年度 第10号
R4. 2 .1発行



なかよし班対抗 長縄大会

本校では1年生から6年生まで、学年・学級を超えた縦割り班「なかよし班」を編成し、上級生がリーダーとなって様々な活動を行っています。児童は、その中でリーダーシップやメンバーシップ、協力や思いやりの心を学んでいます。その活動の一つとして恒例となっている「なかよし班対抗長縄大会」が、1月21日(金)に開催されました。

本大会は、長縄の8の字跳びに挑戦することを通して、集団の一員としての自覚や班の団結をさらに深めることを目的としています。この日を目指して練習を重ねる中でも、上級生が下級生に優しく教えたり励ましたりする姿がたくさん見られました。初めはなかなか跳べなかった低学年の児童もみるみる上達し、どの班も記録が向上してきました。

オミクロン株の感染拡大の勢いが日を追うごとに増している中であり、実施の可否について悩みましたが、12月から少しずつ練習を積み重ねてきたことや屋外での活動であることも踏まえ、マスク着用の上、不必要な接触を避けることに注意しながら実施することにしました。

大会当日は風もなく穏やかな日差しに恵まれ、どの班もチームワークよく、声を掛け合いながら全力をつくしてがんばりました。終了後は3位までの結果発表と優勝した班への表彰状とトロフィー授与が行われましたが、入賞を逃した班も「最後までみんなでがんばれた」「なかよく楽しくできた」「上級生のおかげでとべるようになった」と笑顔があふれる大会になりました。

1年生から6年生まで、それぞれに成長した姿やなかよし班のまとまりを実感したひとときでした。



国中生の読みきかせ

1月17日(月)に国分寺中の中央委員(1・2年生)12名が来校し、本校の全学級で本の読みきかせを行いました。国中生はこれまでに、本校で読みきかせをしてくださっている「ほがらか文庫」の皆様から、本の選び方や実際の読みきかせ方などの指導を受け、練習を重ねてきました。



当日も、「ほがらか文庫」の皆様に見守られる中、練習の成果を發揮してがんばりました。本校児童も中学生のお兄さん、お姉さんの読みきかせに真剣なまなざしで聞き入っていました。終了後の振り返りには、国中生一人一人のやり遂げた充実感、達成感があふれていました。



感染予防対策により一層の努力を！

栃木県全域に、「まん延防止等重点措置」が発令されました。下野市でも、変異株(オミクロン株)の感染拡大が日に日に強まり、市内でも学級閉鎖等の対応をとる事案が発生しています。感染予防対策の徹底については、これまでも繰り返しお伝えし、ご家庭でもご協力をいただいている中で、さらにはお願いすることは心苦しいのですが、学校の教育活動を継続し、無事に本年度の卒業式・修了式を迎えるためにも、以下の点を中心に対応とお子さんへのご指導を再度お願いいたします。

基本的な感染対策を **更に徹底**
まん延防止等重点措置
栃木県全域 1月27日(木)～2月20日(日)

- ・換気・手指消毒・マスク着用などの **更なる徹底**
- ・会食する場合には、**4人以内、2時間以内**
- ・不要不急の都道府県間の移動は**極力控える**

- ★毎朝の健康観察とアプリ(LEBER)への入力をお願いします。お子さんに発熱や倦怠感、喉の違和感などの風邪症状等がある場合は登校を控え、医療機関の受診をお願いいたします。また、同居のご家族に同様の症状が見られる場合も、登校を控えてくださいますようお願いいたします。
- ★お子さんには、室内・室外を問わず、友達や同居の家族以外の人と過ごすときには必ずマスクを着用し、密にならないように気を付けるようご指導ください。
- ★学校では、「どんなに感染予防に気を付けていても、感染してしまうことは誰にでも起こりうる。」「学校を休んでいる人のつらい気持ちに寄り添い、そっと見守ったり、自然に迎え入れたりすることが大切である」ことを指導していることにご理解いただき、お子さんへのお声かけをお願いいたします。